

## 第3次しろい健康プランの実績・評価について

### 1 計画の体系

〔詳細〕第3次しろい健康プランP56、57

第3次しろい健康プランの体系図としては、左に各計画の「めざす姿」があり、目指す姿へ向かうための「施策の方向性」が、計画ごとに数個設定されています。それぞれの施策の方向性ごとに、「具体的な取り組み」が数個ずつあり、各取り組みに該当する事業を設定しています。

### 2 実績・評価について

#### (1) 事業実績の実施状況について

〔詳細〕議題1、資料2

計画の目標を達成するために、計画策定時に定めた具体的な取り組みに紐づいた事業を取り組んでいます。毎年度、事業ごとに該当年度の目標を設定し、以下の判定基準に基づいて評価しています。

資料2では、各事業について、年度当初の目標値と実績値、実施結果、事業の評価、評価の理由・改善点、次年度の目標値を記載しています。

判定	判定の基準
◎	当初の目標値以上に実施できた
○	当初の目標値どおりに実施できた
△	実施したが、当初の目標値には至らなかった
×	実施できなかった
—	評価不能

#### (2) めざそう値の達成状況について

〔詳細〕議題1、資料3

しろい健康プランでは、計画期間内に何かどの程度達成されたか（達成度）を評価するために、計画実施前の「現状値」とあわせ、ここまで達成しようという具体的な数値目標として「めざそう値」を設定しています。第3次しろい健康プランの最終的な達成状況は、令和7年度に実施予定の市民の「健康」に関するアンケート調査で把握するめざそう値の結果により評価する項目が多くあります。このため、毎年評価が可能な項目を代替項目として設定し、途中経過を把握しています。達成状況の判定にあたっては、以下の基準で判定しています。

資料3では、令和5年度時点でのめざそう値と代替項目の達成状況を記載しています。

判定	判定の基準
達成	当該年度の実績値が令和7年度のめざそう値を超えている
改善傾向	当該年度の実績値が令和7年度のめざそう値には達していないが、策定時の現状値と比較し3.0%以上改善している
変わらない	当該年度の実績値と策定時の現状値との差が±3.0%未満である
悪化	当該年度の実績値が策定時の現状値と比較し3.0%以上悪化している
—	調査対象者の変更により、達成状況が評価できないもの

